

たもんじ 2024年5月号 交流農園便り Vol.74

5/5(日) こどもの日 寺島なす苗植え体験開催!!

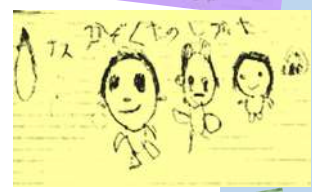
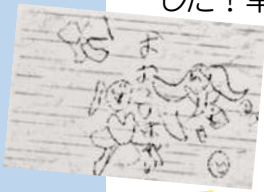
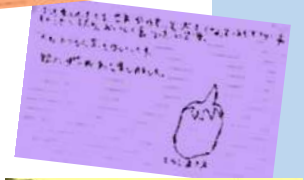
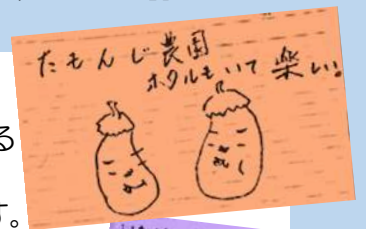
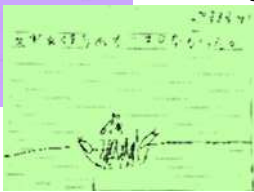
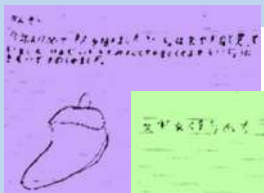


こどもの日の5/5(日)、たもんじ交流農園では毎年恒例の”寺島なす苗植え体験”が開催され、地域の親子の皆さん40名が参加されました。菌ちゃん畝に苗を植えることが初めての子供達に「ちきゅうのいきものたちときんちゃん」の絵本の読み聞かせにより、菌ちゃんのことを知ってもらい、寺島なすのコンパニオンプランツであるネギ(農園で栽培した)も共植えすると「病害虫を防ぎ、より元気なおいしい寺島なすになるんですよ」と、農園ならではの体験を通じた学習会でもありました。終わってから、子供達が文章や絵で感じたことを率直に表現してくれました。とても嬉しく今年もやって良かったなと思いました。(中西てい子記)

みんなの感想(一部抜粋)

- 寺島なすを植えるのは初めてで楽しかったです。
 - まっすぐ上手に植えられた。今度は収穫して食べるのが楽しみ!
 - なすはきれいだけど寺島なすはおいしいので好きです。次回も来たいです。
 - 今年で2回目なので難しくなかったけど一生懸命頑張りました! 早く収穫して美味しく寺島なすを食べたいです。
- 普段はなかなかできない体験をみんなで楽しむことができました。収穫祭がすごく楽しみです。
- 初めての参加でした。農園での話、きんちゃんの絵本はわかりやすく納得できました。農家の人の大変さも感じる事が出来ました。高校生になってもこんな体験が近所でできるのは貴重で、また参加したいです。
- 何度か来たことがあるけど農園の中が変わっていてびっくり! でも楽しさは変わらないです。
 - 農園に来たことはあったけどこんな活動(苗植え)は初めて、楽しかった。これからもこういう活動をしていきたい。

(全て掲載できないので、いただいた全ての感想文はたもんじ交流農園に貼っております。)



NEXT STAGE

～次に私がしたいこと～

第10回 小林佳香さん “革細工”



次に私がしたいことは、縁があって革細工を広めたいなぁと考えています。きっかけは、4人の子育て中で、ラジオ体操のときに知り合った近所の革の裁断をされている方から子供たちに革の工作を考えてみないか？ワークショップみたいのをやらないか？というのが始まりでした。自分がすごく器用だとか発想力があるとかは全くありません。

長いなが～い子育て中に何か新しいことをやってみたくて、チャレンジ中ですがやってみると結構楽しくて少しずつですが進めています。小学校では、タッセル作りを、児童館ではママたちにフォトフレーム作成をさせていただきました。(実は次はたもんじ交流農園であるいは農園のイベントでやらせてもらえないかと思案していたりします。) タッセルもフォトフレームも好評でお褒めの言葉をいただいています。今の課題は、どうしても費用が発生することです。革は廃材を利用させてもらっているのですが装飾品に費用が多少かかります。革のおじさん(先に話した裁断を仕事にされている方です)にも還元したいとなるとどこかの支援や活動予算を利用するというのを考えているところです。まだまだ、仕事に子育てに忙しい毎日ですがこれから何かのご縁がまた広がって続けていけたらと考えています。



（この文章は上記のテキストと重複しています）



NEXT STAGE

～次に私がしたいこと～

第11回 菊池毅さん 1.育てた事のない野菜にチャレンジ、2.日本の城跡めぐり、3.くずし字を読めるようになる



次に私がしたいこと というお題をいただきまして、考えましたが、改めて言われると、最近あまり次のことを考えていなかったです。そこでこの機会に、少し考えました。

1. 農園育てたことのない野菜にチャレンジ

去年は、宇宙ポテトなる、むかごが大きくなる芋を育てて、そこそこの収穫ができました。味はそこそこのですが、今後もこれまで育てたことのない野菜にチャレンジしてみたいと思います。



宇宙ポテト!?

2. 日本の城跡めぐり

戦国時代の歴史には興味がありますが、これまではどちらかというと本を読む程度でした。ただ、日本にはたくさんの城跡があり、昔の遺構が残っているところもあるとのことなので、現地を訪ねて、昔の人がどうしてそこに城を作ったのか、あるいはそこでどうやって水等を確保したのか等に思いをはせてみるのもいいなと思っています。

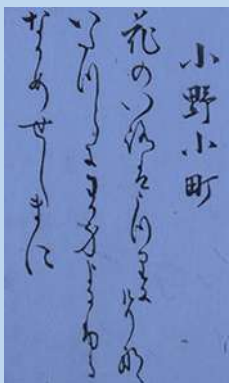


一乗谷朝倉氏館跡(福井県)～公益財団法人日本城郭協会 公認サイト「城びとロゴ」より

3. 江戸時代ころのくずし字を読めるようになる

江戸時代に使われていた文字は、現代人は読める人が少ないと思います。何代か前の人は普通に読める人が多かったらと思うと、ちょっともったいないと思っています。くずし字が読めれば、昔の浮世絵とかもっと楽しめるのだろうな と思っています。

とりとめもない内容になりましたが、果たして今後実現しますかどうか・・・



7/21(日)は、第3回寺島なす★祭りにお越しください!!

第3回『寺島なす★祭り』が、7/21(日)隅田公園そよ風ひろばにて開催を予定しています。当日は、寺島なすメニューの食べ比べコンテスト”N1(なすワン)グランプリ”、「寺島なす」をトーチに地域をつなげる「青果リレー」、「寺島茄子之介音頭」盆踊り、寺島なすグッズ販売、江戸野菜のトーク会等々盛りだくさんの企画を準備しております。昨年も来て頂いた方は勿論、初めての方も是非お越しください。開催時間は10:30~17:00です。



『寺島なす★祭り』の開催主旨は、以下と考えています。

- ① 寺島なすといえば墨田区！墨田区といえば寺島なす！と誰もが言う寺島なすのブランド化を目指す。
- ② 寺島なすの文化価値を示し、地域資源を通し「すみだの郷土料理」として認知度を広める。
- ③ 墨田区の江戸野菜である寺島なすを食材にして美味しい料理を提供してもらえ墨田区内の飲食店を増やす。それによって墨田区に客を呼べる観光資源のひとつに育て、飲食店の売り上げにも貢献する。
- ④ 100年前に幻になり10年前に復活した寺島なすを再び幻にしないために生産農家さんを応援し、需要を広

げることで援農支援をする。というものです。

- そして、主催者である私たちでたまたまの役割は、
- ・ 歴史的ストーリーなど露出して付加価値上げるための仕掛けと広報をすること。
 - ・ 供給先農家さんにも誇りを持って生産を続けてくれるように働きかけをすること。
 - ・ 寺島なすの流通の仕組みづくりをしていくこと。

と考えております。これら祭りの開催主旨に賛同して頂き、共にすみだの食文化を盛り上げたいと思って頂ける方は、是非とも運営スタッフとして参加頂ければ幸いです。ご連絡をお待ちしております。よろしくお願い致します。(牛久 090-3222-2688)

第3回 寺島なす★祭り
7月21日(日)
時間 10:30~17:00
会場 隅田公園そよ風ひろば

寺島なすメニュー優勝決定戦！
N1グランプリ
寺島なすって 旨み5倍!!
寺島なすって 食べ1度絶滅!

「寺島茄子之介音頭」で盆踊り
「歌や紙芝居」で盆踊り
N1グランプリのほかに！
寺島なすなどの「新鮮野菜のマルシェ」
江戸東京野菜について学ぶクイズ大会
寺島なすトーチ「青果リレー」

寺島なすについて
「寺島なす」を調べよう！
「寺島なす」を調べよう！
「寺島なす」を調べよう！

てらたま協働会
(NPO)法人 寺島・玉ノ井まちづくり協働会
地域内外の人たち、子供から高齢者までの多世代の者が一緒に暮らして、互いに助け合い、喜び、そして助けられる。地域社会を共に築いていくことを目指しています。
お問い合わせ 小川 剛(080-3421-3115)

HomePageとFacebookにて情報発信をしております！
HomePage Facebook



寺島なすメニューを出して頂くお店の木札、寺島なす、昨年の寺島なす★祭りの模様

“てらたま農園部から”

第30回～ツブキを食べる～

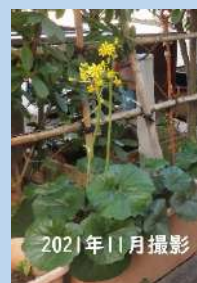
先日農園の花壇にあるツブキを食べてみました。秋に黄色い花が咲く好きな植物の一つでしたが、食べられると聞いて、教わりながら花壇から収穫しました。

2回目の収穫の日は片手で持てるくらい持ち帰り、茹でこぼして皮をむき、下処理だけしておきました。そして後日(なかなか一度に事が進みません)、事情により近くに住む姉に調理をお願いしました。1回目は葉の部分は捨てたけど今回は葉も食べてみようと思っていると伝えたいか、調理されて戻ってきたのは葉の部分だけでした。ふきの部分はありますか。美味しく食べてしまった? 今度聞いてみよう!

葉の部分は、きんぴらのように炒め煮になって、ナッツと小魚(おつまみ用の小袋代用)が入っていてとても美味しかったです! 自分では思いつかなかった! おすすめです。



日本の四季は良いですね! この季節に花壇の手入れに参加してなかったら、ツブキが食べられることを知ることはなかったと思います。



2021年11月撮影



「ナチュラルガーデンについて《春夏編》」



お話し 石井みどり さん(農園部)

ナチュラルガーデンは元々、ローコスト・ローメンテナンスを目指して作ったガーデンです。土留めとして作った木枠は、廃材の丸太を使っており、中の土留めも廃材の丸太を高さランダムに切りそろえ、ちょっと遊び心を加えて作りました。

このガーデンは一年を通して、季節ごとのお花が楽しめるようにしています。春のお花としては、今まだ

ちょっと残っている「イベリス」、緑と花の学習園(文花2丁目)から頂いた「オステオスペルマム」(ピンク色)、と「ユリオプスデージー」(黄色)です。これは今後結構大きくなるのを楽しみください。これから夏に向けては「アジサイ」が咲いてくると思います。秋口のお花については今検討中ですが、お花のない時期でも、カラーリーフやグラス類を植えていたりしているのでいろんな色でガーデンの彩りをお楽しみ頂けます。

冬の花である「クリスマスローズ」は下に向けて咲くお花なので、少しでもお花の中が見られるようにと、高い位置に植えました。また「ニオイスイレ」は、今年の花はもう終わってしまったんですけど、花が咲いていると、ここに来ると甘い香りに満ちていたの、来年楽しみにしててください。

農園の外側は、竹を柵にして頂いたの、和風ガーデンとして、「ツワブキ」や「月見草」あと「ナンテン」が植えられています。これらは夜に咲くお花で朝にはしおれてしまうので、夜来てみて頂くのも面白いと思います。

「レッドロビン」を柵にして枝を這わせ、これに「クレマチス」を絡ませています。来年の春には沢山お花が咲いてくれることを期待しててください。

入り口に向いているハーブガーデンは、これも学習園から頂いた廃材のR型のコンクリートに、みんなでレンガを足して、セメントで固定して作りました。中には香りが爽やかな「ミント」、お茶にして楽しむことができる「カモミール」



「ディル」も、爽やかな味のハーブなので、是非皆さんも楽しんでください。背の高い「ラベンダー」は、もうしばらくすると、かなり大きいお花をつけてくれますので、是非ご覧になってください。「チャップ」は小さいネギと考えて頂いて結構ですが、かわいらしいピンク系から紫系の色のお花をつけるので、こちらのお花も楽しみにしててください。一番右側の「ローズマリー」は、お肉料理とかに使うハーブです。これらのハーブはいずれもはみなさんお好きなように摘んでいってくださって結構なので、どうぞお料理だったり、お茶だったり楽しんでください。



「たもんじホテルをそおっと観に行く」 20:00前頃~21:00頃 たもんじ交流農園にて

もう今晚かもしれません。5月末頃から6月末までの、蒸し暑く風の弱い夜の8時前頃から9時頃に蛍が光りながら飛ぶ姿が見られる可能性が高いです。そおっと静かに、ライトを照らさずに観に行ってくださいね。

6/15(土)10:00~16:00 16(日)10:00~15:00 「すみだ環境フェア」 会場：オリナス錦糸町

てらたま協議会として毎年出展しています。農園や御前裁畑PJのプレゼンもあり応援に来て頂くと嬉しいです。

6/30(日)「寺島なす”初物”収穫祭ほか」 10:00~16:00 たもんじ交流農園にて

10時から”初物”収穫体験。収穫した寺島なすをピザにしたり、鉄板焼きにしたり。その他の食材や飲み物はご持参ください。11時から水口アドバイザー指導で「井戸水かけ流し水田の田植え体験会」も行います。14時頃より『寺島茄子之介音頭ほか盆踊り練習会』もやります。どれも参加自由です。皆さん一緒に楽しみましょう!

水口アドバイザーご指導日: 6/30(日) 7/14(日) 10:00~15:00 農園部作業日: 毎週日曜 9:00~



たもんじ交流農園便り
No.74 般 2024.5.29 発行
題字 田村風來門
編集 末林和之



てらたま協議会
(NPO 法人 寺島・玉ノ井まちづくり協議会)
問い合わせ先 小川 剛(080-3421-3115)
▲セブン-イレブン 記念財団 (2018年 2020年に助成金を頂きました)

